



2027年度
全日制課程
学校案内



TACHIKAWA 普通科・創造理数科

進学指導重点校／スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 指定校／GE-NET EE 指定校／海外学校間交流推進校

東京都立立川高等学校



Move on to the Next Stage! ～立高は新たなステージへ～

本校は、明治34年（1901年）に東京府第二中学校として開校した都内屈指の伝統校です。

「質実剛健」「自主自律」を校風とし、これまで社会の様々な分野で活躍する数多のリーダーを輩出してきました。令和4年度からは、「普通科」と「創造理数科」を併せもつ都立高校として、新たな1ページを刻み始めています。

本校の最大の使命は、生徒の進路希望の確実な実現です。本校は、平成15年に東京都教育委員会から「進学指導重点校」に指定され、継続して優れた進学実績を積み重ねてきました。今後も、難関国公立大学をはじめとする進学実績の向上に全力で努めて参ります。

また、平成30年には、文部科学省から「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」の指定を受け、以来、本校の研究実績は全国的にも高く評価され、令和4年度には国際生物学オリンピック日本代表生徒を輩出することができました。そして、令和5年度からはSSH第Ⅱ期の取組として、「課題研究」「国際性の育成」「本物

体験」「教科教育」の更なる充実に取り組んでいます。今後も、文系・理系を問わず、科学的思考力等の育成を図り、将来、あらゆる分野で活躍する人材の育成を目指して参ります。

生徒に期待することは「よく遊び、よく学ぶ」こと。本校は学業一辺倒の進学校とは異なり、学習以外の活動にも生徒は意欲

的に取り組んでいます。生徒の学校生活に対する満足度は大変高く、生徒が高い志をもっていきいきと学校生活を送っているのも本校の大きな魅力です。

そして、今の中学3年生が学校生活の中心となる高校2年の春、令和10年4月に本校は全日制課程のみの学校に変わります。立高の新たな歴史を創るのは他でもない皆さんです。ぜひ私たちと一緒に立高の新たなステージへ、共に更なる進化を進める立高生の一人になっていただきたいと思います。

【目指す学校像】「7つの力」を育む学校

- ・ Challenge（挑戦する心）
- ・ Collaboration（協働する姿勢）
- ・ Concentration（集中力）
- ・ Creativity（創造性）
- ・ Confidence（自信）
- ・ Critical thinking（批判的思考力）
- ・ Citizenship（市民としての義務を果たす力）

～本校を目指す中学生及びその保護者の皆様へ～

本校は生徒一人一人の個性と多様性を尊重し、それぞれの夢への挑戦を応援する学校です。ぜひ一度、本校にお越しいただき、生徒の様子をご覧いただければ幸いです。

◆スクールミッション

主体的かつ創造的な学習への意欲を高め、論理的思考力・健全な批判力を養い、世界に発信できるリーダーとしての素養を獲得させます。物事を広い視野で多角的に捉え、全体最適化に向けて行動できる生徒、文理にこだわらない幅広い素養と情報活用能力等を高いレベルで活かし、新しいイノベーションを生み出す人材を育成します。

◆スクールポリシー

【1】グラデュエーション・ポリシー

【普通科・創造理数科】

- 新たな時代を切り拓き、国際社会でたくましく活躍する人材としての素養をもつ
- 高い志を抱き、その目標を実現できる知・徳・体のバランスと真の学力をもつ
- 自律的な行動ができ、人と関わる力や豊かな心と高い倫理観をもつ

【創造理数科】

- 理数系分野の素養を深め、物事の本質を見極めようとする姿勢をもつ
- 将来にわたって研究する科学的人材としての基本的な資質と能力をもつ

【2】カリキュラム・ポリシー

- 1 学習習慣の確立と自学自習の態度の育成を目指す学習指導
- 2 高い目標を掲げ、進路実現を図る進路指導
- 3 自主自律の精神を涵養する生徒指導
- 4 国際社会で活躍する科学技術人材を育成する探究活動指導

【3】アドミッション・ポリシー

- 1 学業成績が極めて良好で、本校の【普通科】または【創造理数科】の教育課程を理解し、入学後も意欲的に学習に取り組むことができる生徒
- 2 難関国公立大学進学への意欲など将来の進路実現に向けて、高い志を掲げ、継続して努力することができる生徒
- 3 自らの行動に自覚と責任をもち、中学校において、学習と特別活動などを両立させてきた実績がある生徒
- 4 【普通科】 探究的な姿勢をもち、自ら課題を見つけ、その解決策を見出すような取り組みができ、何にでも興味をもち、自分のこととして物事を捉えることができる生徒
【創造理数科】 科学分野に高い興味関心をもち、研究活動などの創造的な活動に意欲があり、外部の研究発表会などに積極的に参加することができる生徒



統括校長 鈴木 宏治

普通科〔7クラス〕

- 高い志の育成を目指します。
- 難関国公立大学合格を目指した、文系・理系幅広い進路希望を実現する教育課程になっています。
- スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の取組により、文理問わず科学的思考力・探究する力・発表する力などを育成します。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
第1学年	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学A	生物基礎	地学基礎	体育	保健	芸術Ⅰ※1	英語「コミュニケーションⅠ」	論理表現Ⅰ	情報Ⅰ	SSコミュニケーション	SS課題研究Ⅰ	総合	H	R																
第2学年	文学国語演習Ⅰ	古典探究演習B	日本史探究	世界史探究	公共	数学Ⅱ	数学B	数学C	物理基礎	化学基礎	体育	保健	英語「コミュニケーションⅡ」	論理表現Ⅱ	家庭基礎	SSコミュニケーション	SS課題研究Ⅱ	H	R																	
第3学年 (文系)	文学国語演習Ⅱ	古典探究演習C	※2	【必修選択】 日本史探究演習 世界史探究演習 から選択				※3	※4	体育	英語「コミュニケーションⅢ」	論理表現Ⅲ	【自由選択】				H	R																		
第3学年 (理系)	国語探究A	【必修選択】 数学Ⅲ、 数学ⅠAⅡBC演習 から1科目選択	【必修選択】 (物理・理系物理)、 (生物・理系生物) から1組選択				【必修選択】 (化学・理系化学)、 (地学・理系地学) から1組選択				体育	英語「コミュニケーションⅢ」	論理表現Ⅲ	【自由選択】				H	R																	

- ※1 【必修選択】音楽Ⅰ、美術Ⅰ、工芸Ⅰから1科目選択
 ※2 【必修選択】地理探究、倫理、政治・経済から1科目選択
 ※3 【必修選択】数学ⅠA演習α、数学ⅠA演習βから1科目選択
 ※4 【必修選択】文系物理基礎演習、文系化学基礎演習、文系生物基礎演習、文系地学基礎演習から2科目選択

教育課程のポイント

- ・日本史探究・世界史探究等は普通科のみに設置しています。
- ・理科4領域を全員が必修で学びます。
- ・第1・2学年で、「課題研究」「SSコミュニケーション」の授業が1単位ずつ必修です。（内容は8ページ参照）
- ・第1・2学年は、「芸術Ⅰ」の授業以外は全員が共通科目で学習します。
- ・第3学年で文系と理系に分かれます。
- ・第3学年では、各自の進路希望に応じて多彩な選択授業を用意しています。

普通科・創造理数科共通のこと

- 3学期制です。
- 45分7時間授業（週2日は6時間）です。また、土曜授業（午前中4時間）を年間20回実施します。
- 授業の時刻は次の通りです。
 1時間目 8:20～9:05 2時間目 9:15～10:00 3時間目 10:10～10:55 4時間目 11:05～11:50
 5時間目 12:00～12:45 6時間目 13:30～14:15 7時間目 14:25～15:10 下校 17:00
- 自習室を完備し、最大20:00まで開放しています。（長期休業中を含む平日）
- 令和4年に完成した「理数講義室」「第2生物実験室」「第2化学実験室」、従来からある「講義室」などを活用して、展開授業や実験・実習の授業を行います。



- 「SSH企画」「SSH海外研修」「SSHタイ王国交換留学」等、SSHに係る企画は、普通科・創造理数科全員が対象です。

- 定時制の開課程に伴い、令和10年度より以下のように変更する予定です。
 (時程) 1時間目 8:30～9:15 2時間目 9:25～10:10 3時間目 10:25～11:10 4時間目 11:20～12:05
 5時間目 12:50～13:35 6時間目 13:45～14:30 7時間目 14:40～15:25 (週2日は6時間授業)
 (部活動・下校の時間) 通常：17:00 活動終了／17:20 下校 延長：17:40 活動終了／18:00 下校 ※延長は週2回まで

創造理数科〔1クラス〕

- 理数系分野を軸とした教科横断的な学びを実現し、科学的思考力・判断力や創造性の育成を目指します。
- 難関国公立大学合格を目指した、主に理系型の入試科目で進路希望を実現する教育課程になっています。
- スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の取組をより深化させた企画や「理数探究」により、科学的思考力・探究する力・発表する力などを育成します。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36		
第1学年	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	理数数学Ⅰ				理数数学Ⅱ	理数物理	理数化学	理数生物	理数地学	体育	保健	芸術Ⅰ ※1	英語「コミュニケーションⅠ」	論理表現Ⅰ	情報Ⅰ	理数探究基礎	SSコミュニケーション	総合	H	R														
第2学年	文学国語演習Ⅰ	古典探究演習A	公共	理数数学Ⅱ	理数数学特論		理数化学	【必修選択】 理数物理、理数生物、理数地学 から2科目選択 (1科目4単位)							体育	保健	英語「コミュニケーションⅡ」	論理表現Ⅱ	家庭基礎	理数探究		H	R															
第3学年	国語探究A	国語演習A	理数数学Ⅱ				理数数学特論	理数数学Ⅰ特講	【必修選択】 理数物理特講、 理数化学特講、 理数生物特講、 理数地学特講 から2科目選択 (1科目3単位) ※5						体育	英語「コミュニケーションⅢ」	論理表現Ⅲ	理数探究	SSコミュニケーション	【自由選択】				H	R													

- ※1 【必修選択】音楽Ⅰ、美術Ⅰ、工芸Ⅰから1科目選択
 ※5 第2学年までに5単位を履修した科目（理数物理、理数化学、理数生物、理数地学）から2科目選択

教育課程のポイント

- ・専門学科において開設される教科「理数」を設置しており、「理数数学Ⅰ」「理数数学Ⅱ」「理数数学特論」「理数物理」「理数化学」「理数生物」「理数地学」の科目を全員が学びます（理数理科各科目については、選択により単位数が変わります）。
- ・第1学年は、「芸術Ⅰ」の授業以外は全員が共通科目で学習します。
- ・第2学年は「理数物理」「理数生物」「理数地学」から2領域を選択します。それ以外は全員共通です。
- ・第3学年は物理・化学・生物・地学から2領域を選択します。それ以外は全員共通です。
- ・第1学年で「理数探究基礎」（1単位）、第2・3学年で「理数探究」（2単位ずつ）を学習します。
- ・第1・3学年で、「SSコミュニケーション」の授業1単位ずつを学習します。（内容は8ページ参照）
- ・第1学年で理科4領域すべて（物理、化学、生物、地学）を学ぶことで、領域間のバランスがとれた科学リテラシーの獲得を目指し、探究活動の質の向上を図ります。

創造理数科企画

創造理数科では、理数に関する興味・関心や素養を深める、STEAM教育を完成させるという目的で、授業以外の“企画”を行っています（一部普通科も参加できます。詳しくは9ページ）。

入学者選抜について

（下記は令和8年度入試のもので、令和9年度入試の詳細は、令和8年秋ごろに東京都教育委員会から公表されますので、必ずご確認ください。）

推薦に基づく選抜

「普通科」「創造理数科」のどちらか一つのみに出願可能

検査内容	普通科 ▶ 調査書、小論文、個人面接 創造理数科 ▶ 調査書、小論文、個人面接、科学分野等の研究に関するレポートについての口頭試問
------	--

学力検査に基づく選抜

「普通科」「創造理数科」「普通科・創造理数科（併願）」から選択して出願可能

検査問題	普通科と創造理数科は同一問題。傾斜配点なし。 (5教科のうち、国語・数学・英語は自校作成問題)
合格者決定方法	創造理数科の合格者の決定は「創造理数科」または「創造理数科・普通科（併願）」に出願して受検した者から、総合成績順に決定する。その後、創造理数科不合格者のうち、併願している者と「普通科」で出願している者を、普通科の選抜対象として合格者を決定する。

■ SSHについて

スーパーサイエンスハイスクール (SSH) とは

文部科学省が指定する「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」は、先進的な科学技術、理科・数学教育を通じて、生徒の科学的な探究能力等を培うことで、将来社会を牽引する科学技術人材を育成するための取組です。

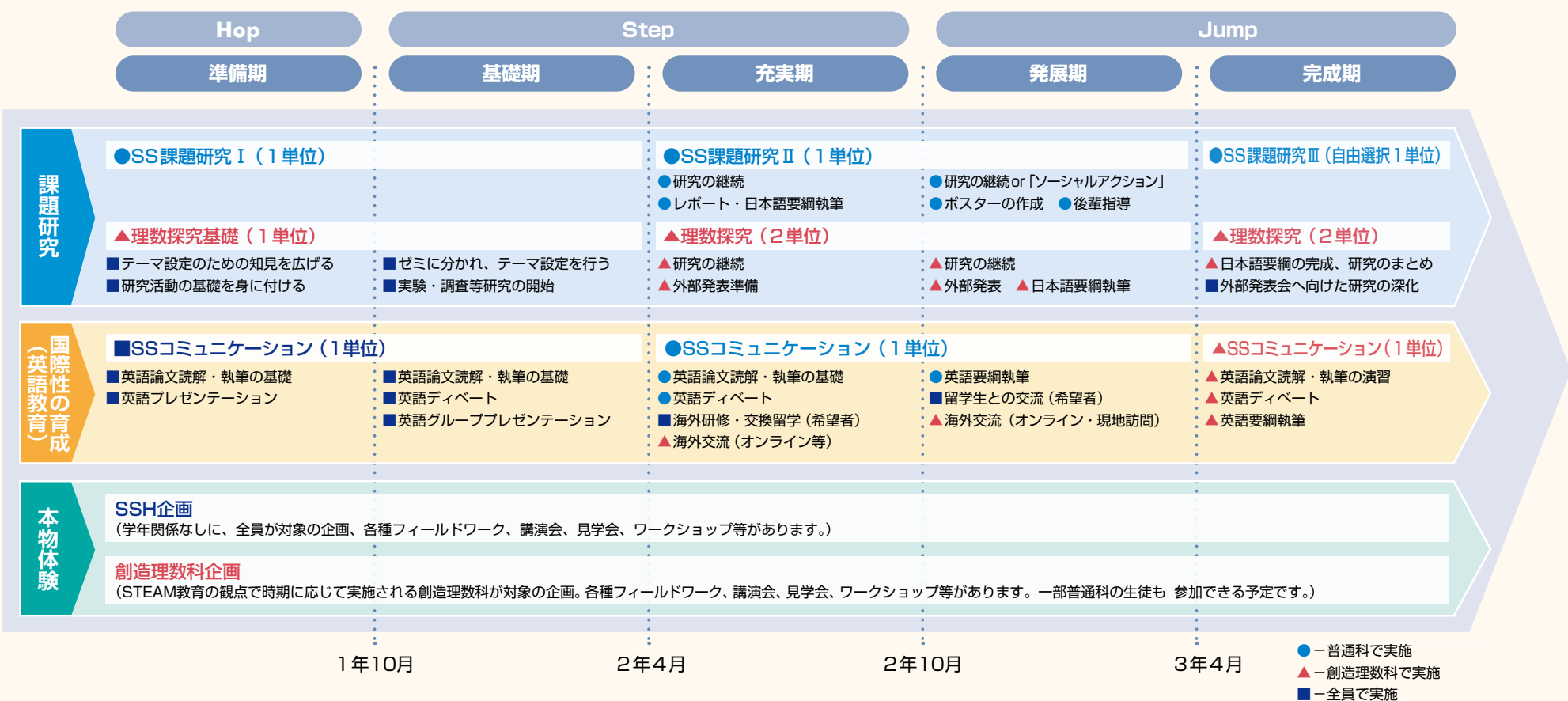
SSHでは「科学への夢」「科学を楽しむ心」を育み、生徒の個性と能力を一層伸ばしていくことを目指しています。SSHでは、平成14年度より大学や研究機関等とも連携して先進的な理数系教育を実施し、魅力的なカリキュラムを開発するなど、**科学技術に夢と希望を持つ、創造性豊かな科学技術人材の育成**に取り組んできました。また、SSH指定校を拠点校として、**地域への成果の普及**などを行っています。

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）は、SSH指定校への物品購入、研修・講師費用等の支援、並びに発表会等の企画運営などを行い、SSHと密接に連携しその取組を積極的にサポートしています。

(文部科学省・科学技術振興機構発行のパンフレットより引用。太字は引用者による。)

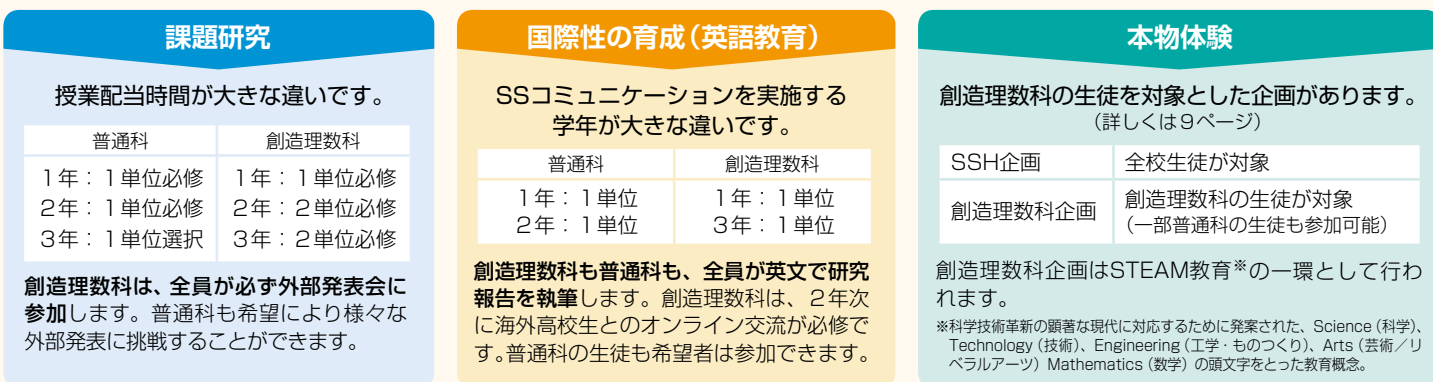
立高のSSH ロードマップ

入学から卒業まで綿密に組まれたプログラムで、多角的な力を育みます。



普通科と創造理数科の違い

ベースは普通科も創造理数科も同じです。
創造理数科の方がより深く取り組む計画になっています。



立高のSSH 立高から世界へ ～解なき時代にたくましく挑み続ける国際性豊かな科学技術人材の育成～

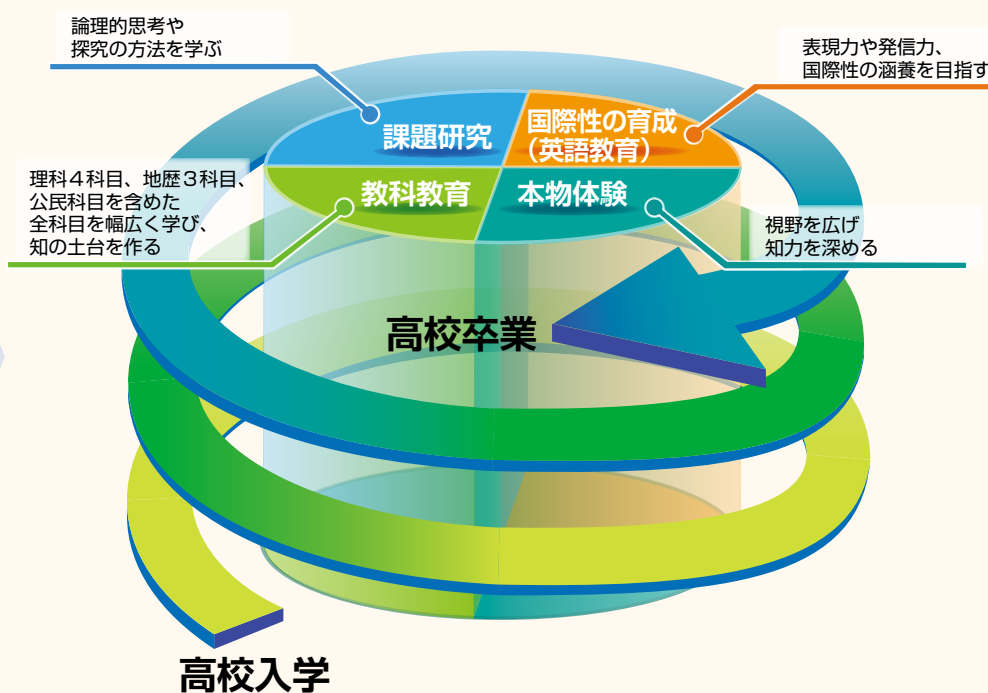
立川高校は2018（平成30）年度に5年間の指定を受け、**2023（令和5）年度に5年間の再指定を受けました。**

立川高校が目指すのは「文系・理系によらず、教科等で学んだ知識や技能、課題研究を通して身に付けた科学的思考力や探究力等を活用し、将来の科学技術情報社会で主体的・協働的に、粘り強く探究し続けることができる国際性豊かな生徒」を育成すること。「科学的な思考」は、文系・理系や教科・科目の枠を超えて共通するもの、と考えています。

この目標を達成するために、「課題研究」「国際性の育成（英語教育）」「本物体験」「教科教育」を4つの柱とし、様々な特色ある教育活動を展開しています。また、「科学系部活動の支援」も積極的に行っています。

立高のSSH 取組内容イメージ

「4つの柱」は相互に関連し合い、相乗効果を生み出します。この連関の体得で、卒業後も自分で成長できる人材の育成を目指します。



高校入学

卒業生インタビュー

百瀬ことみさん(76期 女子硬式テニス部、天文気象部)
秋田大学 医学部

東村山市立東村山第六中学校出身
課題研究で行ったフィールドワークは、行く度に新たな発見があり、自分の目で実際に確かめることの大切さを学びました。学会発表では、専門家の方々から有益な助言をいただいたり、最先端の研究に触れたりと貴重な体験ができました。探究活動を通して養った探究心、批判的思考力、プレゼン能力は、大学に入学した今でも役立っています。

小林葉瑠さん (77期 天文気象部、漫画部、ESS部)
東京大学 教育学部 (推薦合格)
日野市立日野第二中学校出身

文理工問わず様々なSSH企画に参加することで幅広い視野を得ることができました。多角的に助言してくれる先生と共に、実際に学びを深められたことは私の知的好奇心を成長させ、そこで得たものを活かして探究活動を行うことで、自分の道を切り開くことができました。自分の興味の範囲を決めることなく、様々な経験することで見える世界が変わります。

水澤資人さん（78期 新聞委員会、天気気象部、パソコン同好部）
東京科学大学 理学院（推薦合格）
三鷹市立第一中学校出身

自由な校風の中で、興味のあることに全力で向き合えた三年間でした。天文気象部や新聞委員会の活動に打ち込み、多くの挑戦と出会いに恵まれました。先生方は自主性を尊重し、温かく支えてくださり、多様な仲間へ刺激を受けながら自分の視野が広がりました。入学当初の想像を超え、自分の可能性を大きく広げることができました。

立高のSSHの活動内容 ～主な活動を紹介します～

* 2025年度の実績です。2026年度は内容が異なることがあります。

課題研究

【普通科】テーマは文系でも理系でもOK。自分の興味・関心を基に、科学的思考力を身に付けよう。

【創造理数科】少人数ゼミでの指導。より深い研究活動を通して科学的思考力を身に付け、卒業後の礎を築こう。

普通科・創造理数科ともに、《テーマ設定→研究計画立案→基礎調査→本調査→考察→まとめ→発表》という科学的な研究手法を全員が体験的に学びます。



SSHならではの機器を使った研究ができます。



3Dプリンター



PCR機器



インキュベーター



デジタル分光光度計

国際性の育成（英語教育）「立高から世界へ」を体現！英語で学び、英語で発信する力を強化する特別なプログラム

学校設定科目「SSコミュニケーション」

1クラスに日本人教師2名・ネイティブ教師2名の計4名体制で行うオールイングリッシュの授業です。エッセイライティングやスピーチ/プレゼンテーション、ディスカッション等を通して、実践的な英語力を身に付けます。最終的には全員が自分の研究論文を英語で作成します。



SSH海外研修（第2学年希望者）

普通科・創造理数科を含む、学年全体を対象に生徒を募集して実施します。海外大学の寮に宿泊して海外の大学の雰囲気や体験したり、世界最先端の研究室や研究所を訪問したり。参加者は全員が自身の課題研究を英語で発表します。どんな刺激的な出会いが待っているか…。*2025年度は、アメリカ合衆国で研修を行いました。

SSHタイ王国交換留学（第2学年希望者）

令和5年度より、タイ王立シーナカリンウィロート大学附属高校との交換留学をスタートしました。英語での授業を受け、一般家庭にホームステイし、国際理解を深めます。また受入れでは、留学生は本校で授業を受け、国際的な空間が創出されます。

台北市立松山高級中学校とのオンライン交流（第2学年創造理数科全員+普通科希望者）

台湾の高校生と英語で定期的にオンラインで交流します。同じ高校生同士、意気投合してずっとメッセージのやり取りを続ける生徒もいます。



本物体験

触れてみて初めて理解できることがある。やってみて初めてわかる自分の好みがある。

SSH企画

普通科・創造理数科関係なく、全員を対象に希望制で実施する企画です。

- ・城ヶ島フィールドワーク
- ・極地研究所訪問
- ・つくばサイエンスツアー
- ・生物学シンポジウム
- ・留学生企画
- ・天体観望会
- ・情報講演会
- ・立川断層フィールドワーク
- ・高尾山フィールドワーク
- ・野鳥観察フィールドワーク
- ・課題研究講演会
- ・国立科学博物館見学
- ・西表島フィールドワーク
- ・富士山フィールドワーク
- ・会津農業フィールドワーク
- ・社会科講演会、ワークショップ など。

学校外の機関と連携する企画が多くを占めます。



つくばサイエンスツアー



岡本尚也氏 課題研究講演会



会津農業フィールドワーク



城ヶ島フィールドワーク



天体観望会



国立科学博物館見学



東京大学 中村元哉氏 講演会



国立科学博物館
真鍋真氏講演会



富士山フィールドワーク



西表島フィールドワーク

創造理数科企画

創造理数科の生徒が対象の企画です（一部、普通科の生徒も参加できます）。

【1年生】

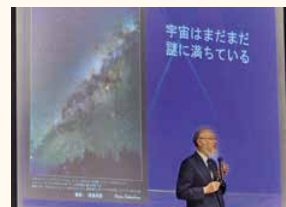
- ・フィールドワーク研修旅行（2泊3日）
- ・全体を感じる企画
- ・三宅島フィールドワーク（3泊4日・希望者）
- ・企業訪問
- ・データサイエンス講演会
- ・情報分野講演会
- ・生物分野講演会
- ・農学関係の統計処理講演会

【2年生】

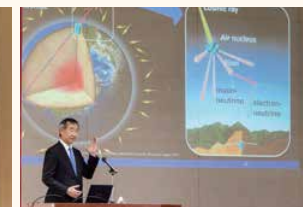
- ・デザイン×科学技術
- ・海洋物理学講演会
- ・数学分野講演会
- ・文理融合講演会
- ・化学分野講演会
- ・地学分野講演会
- ・大学訪問
- ・論文執筆や発表についての探究講演会

【3年生】

- ・外部発表に向けての指導・助言



国立天文台 渡部潤一氏講演会



ノーベル物理学賞受賞
梶田隆章氏講演会



浅間山・草津フィールドワーク



三宅島フィールドワーク

科学系部活動も活躍中！

生徒の「好き」を応援します。

SSHの予算から、科学系部活動の研究活動を支援しています。全校生徒の2割強（兼部含）が科学系部活動に所属しており、研究活動が盛んなのが本校の特徴です。

《科学系部活動》

化学部 生物部 天文気象部
物理部 数学研究同好会
パソコン同好部

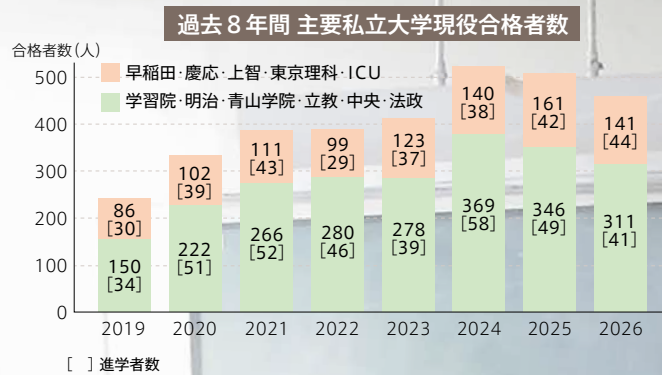
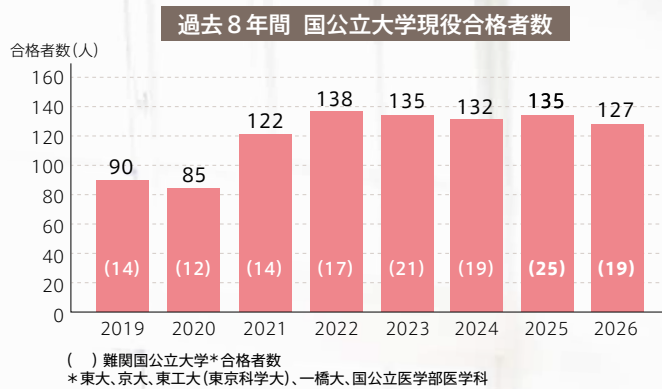
このほかに、歴史研究部もフィールドワークや調査研究を行っています。

成果 SSHに関連して、近年受賞したものの一部です。

- ・2026 中高生情報学コンテスト 文部科学大臣賞
- ・2026 日本天文学会 天文功労賞
- ・2025 日本学生科学賞 東京都大会 最優秀賞・優秀賞
- ・2025 数学検定 1級合格
- ・2025 中高生情報学コンテスト 優秀賞
- ・2025 日本学生科学賞 決勝大会 日本科学未来館賞
- ・2025 東京都理科研究発表会 最優秀賞（2026 全国大会都代表）
- ・2025 ABCテレビ「Q-1 知の甲子園・探究コンテスト」決勝大会 優秀探究賞
- ・2025 全国SSH生徒研究発表会 審査委員長賞（地学部門全国1位）
- ・2025・2024・2023 高校高専気象観測機器コンテスト 1位
- ・2024 日本植物学会 大会会長賞
- ・2024 全国情報教育コンテスト クリエイティビティ優秀賞
- ・2024 算数数学の自由研究コンクール 中央審査委員奨励賞
- ・2023・2022 日本地理学会 理事長賞
- ・2022 国際生物学オリンピック（日本代表出場）銀メダル

進学について

“授業”で勝負 質の高い授業が未来を拓く



立川高校の進路指導

高い目標を掲げ、日々努力する生徒を応援します

立川高校の進学実績は合格状況に示される通りです。国公立大学への現役進学者数、難関国公立大学への高い合格者数を維持しています。進学指導重点校として、入学時から志を高く持たせ、難関国公立大学を目指すさせる指導を行っています。そのため一年次から生徒は常に高い目標に向かい日々努力を積み重ね、様々な領域において成長します。生徒一人一人が最大限の力を発揮し、結果的に第一志望の大学に現役で合格することを目標とし、3年間を通した計画的かつ一貫的な進路指導を行っています。また、新しい時代を担うリーダーとしての資質や、社会的に貢献するための能力といった人間力の育成にも重きを置いています。

進学指導の3つの柱

1 授業で鍛え、授業で養う学力

「受験勉強をやっている、最後に戻るのは『基礎・基本』。そして、この『基礎・基本』は、授業を通してしか身に付かない。」
「学校の授業の予習・復習を中心にした勉強で、自分の学力は伸びたと思う。」3月に行われる2年生対象の分野別「進路懇談会」で、この春見事に第一志望の大学に合格した先輩達が口をそろえて言う言葉です。

2 総合的な探究の時間やホームルームで自己を探究

各学年でテーマを決め自分にとってベストな進路をめざします。

1・2年生 進路発見の旅

進路行事と進路学習の2本立てで実施。先輩企画、大学出張講義等の行事と進路ガイダンスや進路講演会。自己の学習を振り返り、自己の適性や状況を見つめ直す。

3年生 進路を具現化する旅

自らの進路希望に合わせて選択した講座に毎週参加し、自発的に学習を進める。定期的に進路に関する集会、講演会、ガイダンスに参加し、希望する進路の実現に向けて学習計画を実践する。

3 豊富な進路情報の提供



進路懇談会
3月に、卒業生が2年生と懇談し、入試情報を伝えます。

自己探究意欲や学習意欲を引き出すために欠かせないのが進路情報です。立川高校では、総合的な探究の時間の他にも、大学進学に特化した進路情報の提供の機会を豊富に設けています。

集会	進路講話／進路ガイダンス／学習オリエンテーション
プリント・冊子	進路部通信／進路ノート／先輩からの手紙／学年だより
進路行事	先輩企画／難関大学訪問／大学出張講義

社会で活躍する先輩たち
あらゆる分野で活躍する先輩が多数おり、とりわけ多摩地区ではその業績が目立ちます。歴史の長い立川高校ならではの良いところです。本校同窓会の「紫芳会」の人的ネットワークにより、「総合的な探究の時間」などで卒業生をお招きし講演をしていただくなど様々なキャリア教育にも力を入れています。

立高、この響きになんともいえない愛着を感じます。2024年10月に立高で講義しました。琴線に触れる質問をする後輩の目の輝きが印象的であり、綿々と続く良き伝統を感じました。立高では自分の頭で考え続けること、ワクワクした毎日を過ごすことができます。個性豊かな仲間との出会いは一生の財産となっております。立高は誇れる母校です。



和田 隆志

高校33期 国立大学法人 金沢大学長（腎臓・リウマチ膠原病内科学）
金沢大学医学部卒、同大学院博士課程修了。ハーバード大学留学を経て、金沢大学に勤務。

過去3年間の合格実績及び進学実績

(1) 国公立大学

大学名	2026			2025			2024		
	現役(78期生)		合格者計	現役(77期生)		合格者計	現役(76期生)		合格者計
	合格者	進学者		合格者	進学者		合格者	進学者	
東京大	2	2	2	4	4	4	1	1	1
京都大	3	3	3	2	2	3	5	3	3
一橋大	2	2	1	3	9	1	10	8	1
東京科学大(理工)	10	10	2	12	6	6	6	4	1
北海道大	6	6	1	7	6	6	2	8	4
東北大	8	8	1	9	4	4	4	6	5
名古屋大	4	4	4	1	1	1	1	1	1
大阪大	2	2	1	3	1	1	1	1	1
筑波大	1	1	2	3	6	6	6	4	4
千葉大	4	4	4	5	5	5	5	4	4
東京海洋大	4	4	4				3	3	2
お茶の水女子大	3	3	1	4	4	4	4	4	4
電気通信大				8	8	8	1	1	3
東京科学大(医歯)	1	1	1	3	3	3	2	2	2
東京外語大	11	10	11	10	10	10	9	9	9
東京学芸大	6	6	1	7	5	5	5	13	12
東京農工大	9	9	3	12	10	10	5	15	12
横浜国立大	6	6	1	7	13	10	3	16	2
東京都立大	29	25	29	21	17	21	22	19	5
その他	16	14	18	34	17	12	29	28	21
医学部医学科(内数)	2	2	5	7	4	4	2	6	3
国立大学合計	127	120	32	159	135	123	26	161	132

(2) 私立大学

大学名	2026			2025			2024		
	現役(78期生)		合格者計	現役(77期生)		合格者計	現役(76期生)		合格者計
	合格者	進学者		合格者	進学者		合格者	進学者	
早稲田	53	23	10	63	61	21	4	65	48
慶應	25	13	8	33	26	12	9	35	18
上智	19	2	2	21	24	1	1	25	36
東京理科	41	4	29	70	49	8	9	58	38
国際基督教	3	2	1	4	1		1		
5大学小計	141	44	50	191	161	42	23	184	140
学習院	5	1	5	12	1	1	12	12	5
明治	108	14	35	143	120	22	25	145	106
青山学院	23	3	10	33	33	8	4	37	32
立教	50	5	15	65	47	2	14	61	58
中央	70	13	31	101	58	8	27	85	79
法政	55	5	18	73	76	8	26	102	82
GMARCH 小計	311	41	109	420	346	49	96	442	369
その他	190	25	129	319	253	28	79	332	282
私立大学合計	642	110	288	930	760	119	198	958	791

(3) 創造理数科(上記(1)(2)の内数)

大学名	2026			2025		
	現役(78期生)		合格者計	現役(77期生)		合格者計
	合格者	進学者		合格者	進学者	
国立4大	東京大					
	京都大	2	2		2	1
	一橋大			1	1	2
	東京科学大(理工)	6	6		6	4
その他の国公立大学	東京科学大(医)				1	1
	北海道大	1	1		1	4
	東北大	2	2		2	
	名古屋大	1	1		1	
	大阪大			1	1	
	東京海洋大	1	1		1	
	お茶の水女子大	1	1		1	2
	電気通信大				3	3
	東京農工大	3	3	2	5	
	室蘭工大	1	1		1	
	金沢大			1	1	
	東京都立大	8	7	1	9	4
国立医学部(内数)	金沢大	1	1		1	1
国立大学合計	27	26	6	33	22	21
早慶上理	早稲田大	5	2		5	7
	慶応大	6	3	1	7	3
	上智大	3			3	2
	東京理科大	10	1	4	14	12
	5大学小計	24	6	5	29	24
	明治大	8		7	15	17
	青山学院大	1		2	3	2
その他の私立	立教大			1	1	
	中央大	5	2		5	3
	法政大	3		1	4	7
	GMARCH 小計	17	2	11	28	29
その他	17	2	5	22	16	
私立大学合計	58	10	21	79	69	10

※(1)(2)は学年全体



2026年
国公立大学 合格者数 127名(現役のみ)
(東大2名 京大3名 東京科学大(理工系)10名 一橋大2名 国立医学部2名)

卒業生の声

二宮 大輔

小平市立小平第六中学校／ソフトテニス部／東京大学理科一類

立高に入学して一番よかったことは素晴らしい仲間と3年間過ごせたことです。部活や委員会、探究や勉強など自分の決めたことに全力で取り組む仲間にはいつも刺激を受け、自分も頑張ろうという気持ちになりました。また行事にはその仲間たちとともに各々の強みを活かして取り組むことでかけがえのない思い出を作ることができました。皆さんも立川高校に入れば、そんな仲間たちと一度しかない高校生活を楽しむことができるはずです！

榎原 侑

練馬区立大泉中学校／生物部／京都大学工学部物理工学科

立高に入ってから、私はたくさんのSSH企画・理数科企画に参加しました。例えば、大林組やJAXAを見学したり、大学や研究所の教授の方から講義をいただきました。また化学ゼミでの探究活動において、学会や研究発表会に参加しました。これらの活動を通して、受験のための勉強を超えて、一学習者として大切なものを学べました。これはSSHに指定され、「自主自律」が浸透している立高でしか得られない経験です！

高橋 瑛英

ロンドン日本人学校／陸上競技部／東京科学大学工学院

高校では勉強、部活、行事、探究、委員会、どれに力を入れるかは自分次第です。立川高校には皆さんの挑戦を全力でサポートしてくれる環境が整っています。私にとって、立川高校で出会った個性豊かな仲間や親身になって相談に乗ってくれる先生方の存在は何よりの励みになり、高校3年間で大きく成長できたように思います。様々な人と積極的に関わって刺激を与えあうことで、充実した高校生活を送ることができると思います。

門脇 穂乃花

調布市立第五中学校／合唱祭実行委員会・男子バスケットボール部／一橋大学商学部

立川高校での3年間はかけがえのないものです。自由な校風の中、自分の興味、趣味を思う存分楽しむことができました。勉強では、理解するまで向き合ってください。先生方や一緒に疑問を解決し合える同級生と共に成長することができました。私は様々な考え方、特技をもつ仲間たちから刺激を受けたことで物事を考える際の視野を広げられました。立高Lifeは充実すること間違いなしだと思います。

岡崎 志哉

多摩市立東愛宕中学校／警備委員会・ハンドボール部／東京科学大学物質工学科

立川高校は質実剛健・自主自律を掲げ、生徒が第一線に立って生徒主体で活動している高校です。実際に立川高校で生活してみると、生徒一人一人が自律して勉学や部活動などに励んでいました。立川高校の何よりの強みは、この素晴らしい仲間と環境であると思います。また、立川高校の教員は勉強だけでなく人として大切なことを教えてくれます。私は、立川高校の3年間で大きく成長できた実感しています。

賀曾利 陽菜

立川市立立川第六中学校／女子バドミントン部／新潟大学医学部医学科

立高に入学して本当に良かったなと思っています。3年間はあっという間で入学式で想像していた以上に順風満帆な生活でした。もともとは人見知りな私が苦手でしたが、ありのままの自分を受け入れてくれる環境のおかげで自分を表現できるようになり、自信を持てるようになりました。実感できるくらいの変化があったのは仲間のおかげです。きっと立高は皆さんが思っている以上に最高で新しい自分に出会える場所です。

課外学習講座

「立高未来塾」開校

共催：一般社団法人紫芳会
東京都立立川高等学校

立高未来塾は、立川高校在校生を対象に、思考力を磨き、精神力を鍛え、次代を担う若者を育てることを目的として、紫芳会（同窓会）の全面的支援により平成27年度から実施しています。立高の財産とも言える、各界の一線で活躍する「本物」のリーダーである立高卒業生を講師にお招きして行う課外学習講座です。

	テーマ	氏名	卒業期	所属 (所属は講演当時のものです)
第7回	熱から電気にダイレクト変換 ～宇宙探査からスマートシティまで知恵くらべ～	木村 好里	高35期	東京工業大学 教授
第8回	「北極ボードゲーム」をプレイしながら地球の未来を考えよう！ ～RPGで持続可能性をシミュレーション～	渡邊 英嗣	高49期	海洋研究開発機構
第9回	大気には浮かぶ微粒子と地球の気候	鈴木健太郎	高46期	東京大学大気海洋研究所 教授
第10回	人類最大の敵「がん」を撲滅する	山口 栄一	高25期	京都大学名誉教授 オルバイオ創 代表取締役CEO
第11回	苦境に陥った会社の再生を通して人に寄り添う	河合 恒治	高19期	SANDO TEC創 取締役会長

学校行事

1 学期

4月

始業式
入学式
生徒総会
新入生歓迎会
健康診断

5月

授業公開
体育祭
中間考査

6月

開校記念日
合唱祭
授業公開

7月

期末考査
終業式
夏季休業
臨海教室
夏期講習

2 学期

8月

夏季休業
夏期講習
部活動合宿
始業式
授業公開

9月

授業公開
演劇コンクール
文化祭



入学式



合唱祭



演劇コンクール



体育祭



文化祭



臨海教室



修学旅行



臨海教室



修学旅行



10月

授業公開
SSH課題研究中間発表会
中間考査

11月

生徒会選挙
授業公開

12月

期末考査
終業式
冬季休業

3 学期

1月

始業式
推薦入試

2月

修学旅行
生徒総会
セーフティ教室
一般入試

3月

学年末考査
卒業式
進路懇談会
クラスマッチ
SSH課題研究発表会
修了式
春季休業

施設紹介



図書室

120名収容できる閲覧室があります。
新着図書も続々。



自習室

冷暖房完備。仕切り付きの机で、快適に学習することができます。



天体ドームと プラネタリウム

天体ドームには15cm屈折望遠鏡が整備され、都内には珍しいプラネタリウムもあります。



清明寮

千葉県館山市に本校同窓会（紫芳会）が所有している寮で1年生が臨海教室で使用します。夏季休業中に男女別4期に分かれて実施します。

委員会（有志） 立高の生徒会活動は、クラスから選出する委員会と有志で構成される委員会があります。

監査委員会

監査とは生徒会活動や議決が会則に則っているか、会計のチェックをしたりする事。地味な活動だけど面白い人が多くて楽しい…はず。

執行委員会

執行委員会は、対面式や生徒総会などの行事の運営、会計業務などが主な仕事です。生徒会室、通称「小屋」で学校の中核として日々活動しています。

新聞委員会

行事や時事ネタを中心とした立高新聞の発行を行っています。生徒が発行する新聞ならではの、ポップで攻めた内容発信中です！

総務実行委員会

総務実行委員会では、演コンや文化祭等のパンフレット作りや受付などを行っています。少人数ですが、楽しくやっています。

体育祭実行委員会

1年を通して5月の本番に向けて体育祭の企画運営をしています。体実と一緒に体育祭をつくりあげましょう！

合唱祭実行委員会

私たちは6月に開催される合唱祭に向けて活動しています。どんな人でも大歓迎！とても楽しい委員会です！

演劇コンクール実行委員会

演劇コンクール（9月）と新入生歓迎会（4月）の企画、運営を生徒主体で行っています！立高の舞台裏を支えるアットホームな委員会です！

立高祭実行委員会

立高祭実行委員会、通称「立実」は文化祭の企画、運営を行っています。立高祭と一緒に盛り上げたい方、ぜひ来てくださーい！！

後夜祭実行委員会

立高祭を締めくくる後夜祭の企画運営を行います。後夜祭では学年の垣根を越えて盛り上がり、一体感を味わうことができます。

部活動

文武両道をめざす本校には、運動部18部、文化部18部、同好会3部があります。()内は令和8年度部員数



在校生
の声



羽畑 陽

生徒会長
八王子市立松が谷中学校出身
執行委員会／陸上競技部／
化学部 所属

高校での三年間は皆さんの可能性を広げてくれる特別なプレゼントです。課題研究に力を入れて取り組む立川高校は十分に自分の夢を追いかけて、学びと成長の機会を与えてくれる場となっています。大学教授の講義や、フィールドワークなどを通して「ホンモノ体験」をすることができます。高い目標を持って自らを律し、知的好奇心を追求したい方々にとって、非常に刺激的で充実した環境となるでしょう。全力で青春を楽しみ、ともに未来を創っていきましょう。立川高校で会いましょう。待っています！



硬式野球部 (36)



サッカー部 (32)



陸上競技部 (53)



ハンドボール部 (65)



男子バスケットボール部 (38)



女子バスケットボール部 (18)



男子バレーボール部 (47)



女子バレーボール部 (23)



男子バドミントン部 (40)



女子バドミントン部 (17)



卓球部 (34)



男子硬式テニス部 (44)

部活動体験入部に参加して、在校生と接して、学校の様子を感じてください。体験入部実施部活動はHPにて案内をします。

部活動体験
入部期間

前期 5月30日(土)～9月13日(日)

後期 9月19日(土)～3月28日(日)

体験部活についてはHPをご確認ください



部活動体験入部申込



女子硬式テニス部 (29)



ソフトテニス部 (21)



剣道部 (15)



水泳部 (18)



山岳部 (14)



ダンス部 (50)



室内楽部 (22)



吹奏楽部 (53)



生物部 (36)



演劇部 (16)



美術部 (19)



ESS (21)



文芸部 (13)



茶道部 (11)



クイズ研究部 (25)



パソコン同好部 (19)



軽音楽部 (113)



化学部 (28)



天文気象部 (119)



漫画研究部 (11)



放送部 (14)



合唱部 (20)



物理部 (19)



歴史研究部 (12)



数学研究同好会 (9)



柔道同好会 (22)



ボーカロイド同好会 (7)

学校説明会等 実施予定（令和8年度）

授業公開 対象：中学生及びその保護者 本校関係者（保護者・卒業生） 教育関係者（中学・塾など）

4月25日(土) 4月27日(月) 4月28日(火) 4月30日(木) 5月1日(金)
8月27日(木) 8月28日(金) 8月29日(土) 10月3日(土) 10月31日(土) 11月28日(土)

入試問題説明会 対象：本校を受検予定の中学3年生

7月11日(土) 14時～ 11月28日(土) 14時～ ※詳細は Web でお知らせします

学校見学会 対象：本校を受検予定の中学生及びその保護者

8月12日(水)・13日(木)・14日(金) 午前2回、午後2回実施予定 ※詳細は Web でお知らせします

文化祭 対象：一般

9月5日(土)・6日(日) ※詳細は Web でお知らせします

小学生及び保護者対象説明会 対象：小学生及びその保護者

8月13日(木) 午後実施予定 ※詳細は Web でお知らせします

学校説明会 対象：本校を受検予定の中学生及びその保護者

①10月3日(土) 14時～ ②10月31日(土) 14時～ ③11月28日(土) 14時～ ③は中学3年生のみ
※詳細は Web でお知らせします

SSH課題研究発表会 対象：一般

10月10日(土) 午前中実施予定 3月20日(土) ※詳細は Web でお知らせします

都立高校EXPO（会場：東京国際フォーラム） 対象：中学生及びその保護者

8月8日(土)・9日(日) ※詳細は Web でお知らせします

塾対象入試報告会 対象：塾、予備校関係者

5月21日(木) 午前11時00分～ 事前申し込みが必要 ※詳細は Web でお知らせします

塾対象学校説明会 対象：塾、予備校関係者

10月21日(水) 午前11時00分～ 事前申し込みが必要 ※詳細は Web でお知らせします

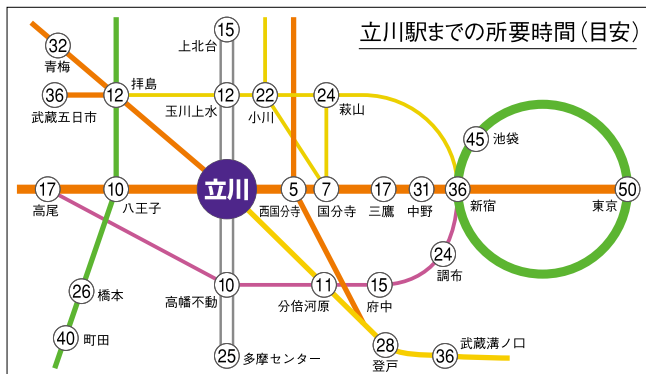
上級学校訪問 対象：中学生

平日の放課後、2週間前までにお問い合わせください。担任の先生を通じての申し込みが必要です。
行事等の都合によりお断りすることもあります。

「※詳細はWebでお知らせします」と表示したものにつきましては、後日本校ホームページに掲載します。
学校説明会等の日時が近づきましたら、あらためてご確認ください。



立川高校ホームページ <https://www.metro.ed.jp/tachikawa-h/>



JR中央線・南武線・青梅線

立川駅・南口より徒歩8分

多摩都市モノレール

立川南駅より徒歩6分

柴崎体育館駅より徒歩5分



東京都立 立川高等学校

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

〒190-0022 東京都立川市錦町2丁目13番5号 TEL.042(524)8195 FAX.042(527)9906